

令和5年11月20日

令和5年度第2回筑後川水系渇水調整連絡会（幹事会） 合意事項

本年8月から少雨傾向が続き、特に本年9月・10月の筑後川の流域平均雨量は平年の3割程度にとどまり、断続的にダムからの補給が必要な現状となっています。限りある水資源の有効利用のため、関係機関は以下の事項について合意する。

合意事項

1. 関係機関は、関係利水者の水利用状況の把握について、より一層徹底する。
2. 関係機関は、市民生活や社会経済活動に支障がでないよう、迅速な対応を講じるため連絡調整を密にする。
3. 関係機関は、筑後川に係る水の利用者に対して、「水をより大切に使用することを促す」など啓発活動を行う。